

令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

(令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	146000-01-04	
事務事業名	家屋課税事務			担当部課	総務部 資産税課	
				電話番号	04-2964-1111	内線
総合計画 基本計画	施策の大綱	07	計画の実現に向けて	実施期間	昭和41年 ~ 年	
	政策(節)	04	事務事業の最適化	その他の計画		
	施策(項)	01	歳入の確保			
予算事業名	市税賦課費 固定資産税・都市計画税関係費				予算事業番号	444,455
事務分類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 内部事務 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他(課税事務)				
事業開始の背景・経緯	昭和24年のシャープ勧告に基づいて、昭和25年に都道府県税であった、地租、家屋税、船舶、軌道、電柱等一定の償却資産に対する租税を一本化して採用された市町村税が固定資産税であり、地方税として重要な位置を占めている。					

2 事務事業の目的・内容			
対象	固定資産(家屋)を有する納税義務者	実施の根拠(法令・条例等)	地方税法・入間市税条例・入間市都市計画税条例
目的(もたらそうとする成果)	市財政における基幹税目として、課税対象の適正な把握と公平・公正な資産評価に基づく賦課を行い、納税者の信頼確保、説明責任を果たすとともに安定した自主財源の確保を目指す。		
全体の事業内容	法務局からの通知、航空写真、現地確認、関係各課からの情報提供を基に課税客体を把握するとともに、新增築や取壊しによる家屋異動に対して現地調査を実施し、固定資産評価基準に基づき適正な評価を行う。さらに、これらの一連の成果を電算処理により、課税台帳及び納税通知書に反映させる。		

3 事務事業の実施状況と成果			
令和1年度の実施内容	評価事務は専門知識を要するため、木造家屋及び非木造家屋の評価研修に職員を派遣し、スキルアップを図った。また、一斉調査を継続的に取り組み市内全域にわたり未評価家屋の調査を行い遡及課税を行った。		

区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	目標値の根拠・考え方(前年度値の場合は「前年度実績」)	
実施状況	① 新增築家屋処理件数	目標値又は前年度値	件	696	674	705	694	前年度実績	
		実績値	件	674	705	694			
		達成率又は前年度比	%	96.84	104.6	98.44			
	② 減失・その他処理件数	目標値又は前年度値	件	399	389	449	633	前年度実績	
		実績値	件	389	449	633			
		達成率又は前年度比	%	97.49	115.42	140.98			
	③	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
	④	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	目標値の根拠・考え方(前年度値の場合は「前年度実績」)	
成果	① 調定額 固定資産税+都市計画税	目標値又は前年度値	千円	4,264,376	4,152,347	4,322,753	4,476,407	目標値・・・当該年度当初調定金額 実績値・・・決算調定金額	
		実績値	千円	4,276,041	4,198,131	4,385,641			
		達成率又は前年度比	%	100.27	101.1	101.45			
	②	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						

※無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの
 ※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経 費	事業費	当初予算額	19,298千円	19,925千円	19,262千円	15,527千円	
		決算(見込)額 ①	19,358千円	16,969千円	19,299千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	6.02人	7.48人	6.93人	
			嘱託・再任用	0人	0人	0人	
			パート等	0.52人	0.52人	0.65人	
		人件費 ②	46,057千円	56,442千円	54,883千円		
	総事業費 ③=①+②		65,415千円	73,411千円	74,182千円		
	国・県支出金 ④		0千円	0千円	0千円		
	その他特定財源 ⑤		0千円	0千円	0千円		
	特定財源 ⑥=④+⑤		0千円	0千円	0千円		
入間市年間負担額 ③-⑥		65,415千円	73,411千円	74,182千円			
効率性 指標	指標名	調定額 ⑦	4,276百万円	4,198百万円	4,385百万円		
	コスト	調定額100万円当たり ③÷⑦	15,298円	17,487円	16,917円		
備考							

5 事務事業の評価

◆ 1次評価

個別評価	必要性	有効性	効率性
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要不可欠 <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input checked="" type="checkbox"/> 大変有効である <input type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> やや向上 <input checked="" type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総合的評価	評 価		今後の方向性
	一斉調査により未評価家屋の調査を行い、税の公平性の確保と現年調定額で約1千万円の増額を行うことができた。		<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改善課題	令和 1年度の取り組み課題		改善の評価
	通常業務の他に、一斉調査を同時に進めるため早期に工程表を作成し効率的、計画的に事務を進め、超過勤務時間縮減に努める。		
	令和 2年度の取り組み課題		<input checked="" type="checkbox"/> 改善できた <input type="checkbox"/> やや改善できた <input type="checkbox"/> 改善できなかった
	継続的に一斉調査を行い、公平・公正な課税を推進する。		
令和 3年度の取り組み課題			
継続的に一斉調査を行い、適正課税により納税者の信頼を深める。			

◆ 2次評価

総合的評価	今後の方向性	具体的内容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	